

赤村140周年に向かってTry! ～積み重なって、繋がって～

赤村 中央公民館【公立公民館】 館長 谷延 ひろみ

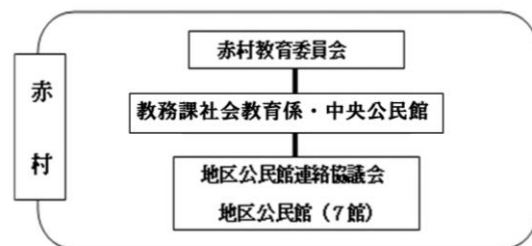
1. 地域の概要

田川郡赤村は福岡県筑豊地区の東部に位置し、霊峰英彦山のふもとにある周りを山に囲まれた縦長い山村です。空気が澄み、水が清らかでお米や野菜がおいしい自然豊かな村です。人口は3,130人。6年前に春日市で開催された福岡県公民館実践交流会での発表のときは人口約3,400人でしたので、6年間で約270人減ったということになります。

2. 事業の実施主体

赤村では、村内7区それぞれに地区公民館長がいます。区には自治公民館や、集会所、コミュニティーセンターなどがあり、公民館を中心に子ども会行事、神幸祭、老人会の集まりなど、それぞれの事業が行われています。

各区の公民館長で構成される地区公民館連絡協議会では、会長を中心として一年を通して取り組みを行っています。



3. 事業の目的

地区公民館連絡協議会と中央公民館が連携して「清掃活動」や「健康づくり」を目的とする事業を実施することで、地域のつながりを深め、地域活動に参加するきっかけづくりとしています。

4. 主な事業

○「赤村クリーンアップキャンペーン」

毎年3月と8月の第4日曜日の午前中に村内全域の空き缶やゴミ拾いがあります。県道沿いや村道沿いには沢山のごみが投げ捨てられているので、子ども会、老人会、役場互助会の協力のもと村内をきれいにしていきます。

○「歩け歩け大会」

開催は6月で、新緑の中、赤村役場を出発して源じいの森までの約3.5キロのコースを参加者全員で赤村の景色を楽しみながら歩きます。毎年70人から100人くらいの方が参加し、源じいの森に到着後はお弁当を食べながら交流を深めています。



5. 講座について

中央公民館では、一年を通して書道、英会話、切り絵、小物作りの教室を開催しています。

○書道教室

講師は、日展に何度も入選、福岡県展等数々受賞された福岡朝日カルチャーの講師でもある方で、赤村の生徒さんたちも小倉城扇子書道展や蘭亭書道展などに出展し入賞されています。

○英会話教室

講師は赤村立赤小中学校のALTで、日頃は子どもたちに関わっていますが、この英会話教室は一般の方を対象とし、英会話だけでなく外国の文化に触れさせるなど、毎週楽しく進めています。

○切り絵教室

講師は赤村在住の方で、独学で切り絵をされていますが、独自の世界観があり、その作品には目を見張るものがあります。切り絵作りの面白さと素晴らしさを伝えるため頑張っておられます。

○もの作り教室

今年度は、カレイドフレーム、エコバッグ、楽書き筆文字教室、アロマスプレー作り、親子で参加する子ども向けの教室としてジェルキャンドル作りやレジン作りなど、さまざまな教室を開催しました。出来上がった作品は11月に開催された赤村文化祭の展示会場に飾り、皆さんにお披露目しました。



○お運びさん講座

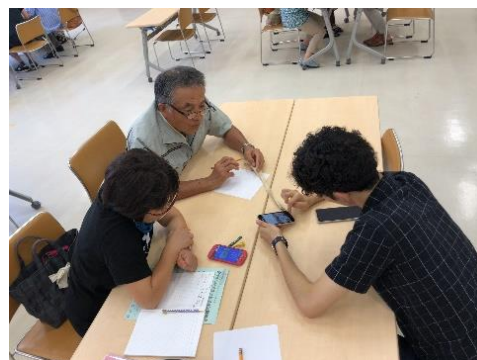
文化祭でのお茶席のために、お茶を運ぶ「お運びさん講座」を開催してお茶席での作法を講習し、文化祭のお茶席では、着物でお客様に「お接待」をして、会場は華やかに賑わっていました。

○あかの音楽広場

高齢者向けの事業で、歌に合わせて体を動かしたり、楽器を使い、音楽を奏でながら歌を歌ったり楽しい時間を過ごしていただきました。

○やさしいスマートフォンの使い方講座

今年の9月に九州産業大学の教授と8人の学生に講師をしていただき、開催しました。今、時代はスマートフォンに移行し、ご年配の方もお持ちの方が増えてきています。ただ、その機能を使いこなせていない、またもっと便利な使い方を知りたいけど、なかなか聞く機会がないという方が多くおられる中で、お孫さんと同世代くらいの学生さんたちに丁寧に使い方を教えてもらえるといういい機会になりました。その間に、赤村食生活推進委員会の方たちに、おいしい食事を作っていただき、講座終了後、お昼ご飯を一緒にいただきました。食のお話も聞けて大満足でした。



○知っとこ赤村歴史探訪

昨年、赤村の赤方面、内田方面に分けて2回実施しました。村内の神社を巡り、昔から言い伝えの残る滝や国登録有形文化財の内田三連橋梁や九州最古の鉄道トンネルの石坂トンネルなど赤村には豊かな自然とともにたくさんのお名所があります。赤村の歴史と文化に触れるひとときでした。

○さげもん教室

いろいろと開催した教室の中でも、3年間続いたさげもん教室は一年目に女さげもん、2年目に押し絵さげもん、3年目は、男さげもん、と3種類のさげもんを作りました。約30名の方たちと、1週間に1対の小さな下げ飾りを作っていくのですが、だんだん難しくなって次の週の教室までに出来上がらない時は、図書室に集まり、みんなで先生から教えてもらった記憶をたどりながら宿題のように頑張りました。完成するのに約10か月かかり、出来上がったときは泣きそうなくらい感動していました。中には家でボタンの付け替えしかしたことがなかったという方もいましたが、作品はすばらしいものでした。季節は移り変わり、暑い日や寒い日もあり、豪雨や雪で教室が中止になったこともありました。みんなとの思い出の詰まった作品でもあります。この教室を始めるまで、さげもんというものを見たことがなかったと思いますし、お雛様のお節句にさげもんを飾る風習もなかったと思います。作り上げた方の中から、玄関に飾り訪れたお客様から褒められた、娘さんやお孫さんにプレゼントしたなど、喜びの言葉をたくさんいただきました。毎年3月のお雛祭りが近づくと大型バスをチャーターして、さげもん発祥の地、柳川にみなさんとバスツアーに行っています。

このさげもん作りを卒業した生徒さん達はサークルを立ち上げ、月に二度集まり、それぞれ、もの作りに励んでいます。ここの作品も文化祭に展示しています。



6. 事業の成果と今後について

各教室を開催する中で、いろいろな世代の方々と知り合うことができ、一緒に体を動かしたり、もの作りをしたりしながら楽しく公民館活動を行っています。住民の方たちも教室を通して作品が出来上がる喜びと、集う楽しさ、そして繋がり、新しい出会いがあり、意気投合して次回を楽しみにされている様子をうかがうと、やって良かったなと思います。皆さんからのうれしいお言葉がまた励みになり、私の原動力にも繋がっています。また講師の先生方にもとてもよくしていただいています。

昨年、赤村は村制施行130周年を迎えました。つぎの節目の年140周年に向けて、さらに住民の方々が充実した日々を送れるような生涯学習の場を広げ、住民同士の輪を繋げていきながら、いろいろな事業に取り組んでいきたいと思っています。

問合せ先

〒824-0432 福岡県田川郡赤村大字内田 1188 番地

赤村教育委員会 教務課社会教育係

TEL:0947-62-3003 FAX:0947-62-3017 E-mail:aka-s.kyoi@vill.aka.lg.jp